

# つけましたか？ 住宅用火災警報器



※ 夷隅郡市管内では平成20年6月1日から住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。住宅火災によって亡くなった方の多くは「逃げ遅れ」によるものです。住宅用火災警報器を設置することによって火災を早期に発見することができ、大切な命を守るにつながります。住宅用火災警報器を設置した場合、住宅火災100件当たりの死者数は、設置していない場合のおよそ1/3となったデータがでており、住宅用火災警報器の有効性が表れています。

図1 住宅火災による死者の推移

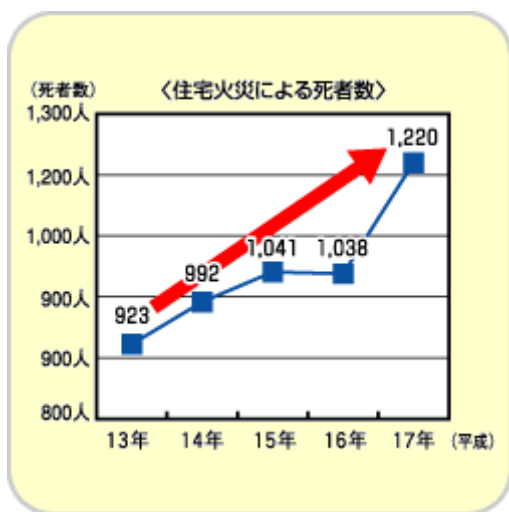
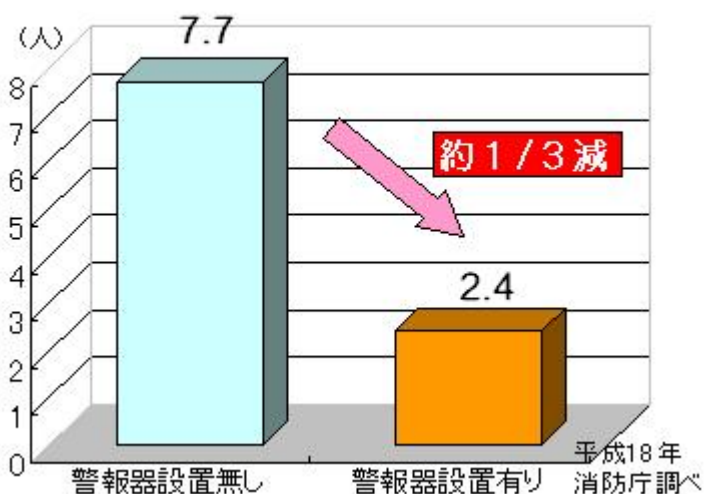


図2 住宅火災100件当たりの死者数



## ◎どんな種類があるの？

- 火災による**煙**又は**熱**を感知して火災の発生を警報音又は音声で知らせてくれます。電源は、コンセントからとる方式や電池方式があります。
- 火災の他にガス漏れなどを感知する複合型警報器もあります。

## ◎どこで購入できますか？

- ホームセンター、家電量販店、ガス事業所、防災設備取扱店などで購入できます。
- ※ 悪質販売に注意しましょう。「消防署から来た。」などと偽りを言って販売するケースが予想されます。(※消防職員が販売することはありません！)
- ※ 万が一、悪質販売の被害にあってしまったら、クーリング・オフ制度を活用して解約することができます。また、お近くの消防署へもご連絡ください。



契約などのトラブルが起こった場合の相談窓口  
**千葉県消費者センター ☎047-434-0999**

受付期間 月曜日から金曜日 9:30～12:00 13:00～16:00  
(祝祭日と年末年始を除く)

## ◎家のどこに必要ですか？

- 就寝に使用する部屋に設置します。●2階に寝室がある場合は、階段の踊り場の天井または壁に設置します。●住宅内で火災発生危険の高い台所に設置します。
- ※ 基本的に煙式の感知器を設置しますが、台所など火災以外の煙を感知するおそれのある場所は、熱式でもかまいません。

※共同住宅や店舗を兼ねた住宅も対象となります。

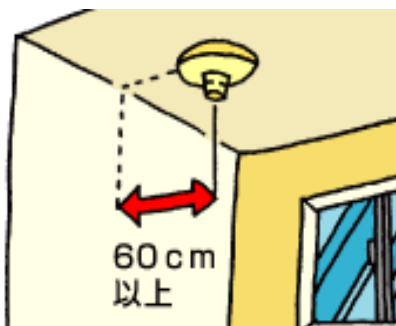
### 設置例



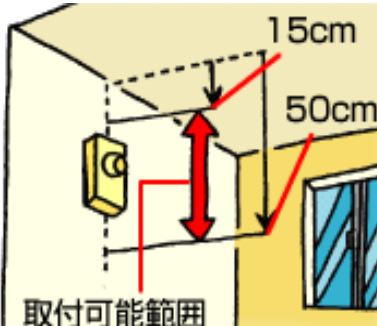
### 問い合わせ先

消防本部予防課 ☎80-0132  
勝浦消防署 ☎80-0134  
大原消防署 ☎80-0137  
大多喜分署 ☎80-0135  
夷隅分署 ☎80-0139  
御宿分署 ☎80-0136  
岬分署 ☎80-0138

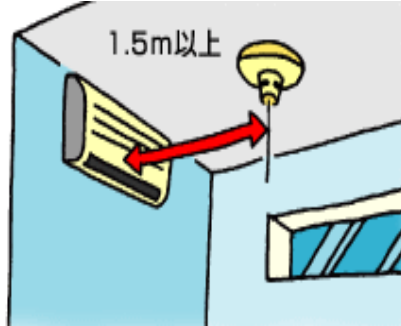
天井の場合



壁の場合



エアコンなど吹き出し口付近の場合



## ◎取り付けや維持管理は？

- 取り付けに特別な資格は必要ありません。ただし、配線工事は電気工事士でなければ行えません。
- 業者による点検は必要ありませんが、普段から点検ボタンなどで自ら点検を行う習慣をつけましょう。
- ピッ...ピッ...と音が鳴ったりランプが点滅したりして、電池交換の時期を知らせます。説明書で確認しておきましょう。
- 電池寿命が5年～10年のリチウム電池を使用している警報器は、本体ごと交換する必要があります。予め説明書で確認しておきましょう。